従五位下上杉輝虎外四名
贈位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

明治四十一年九月八日

内閣總理大臣侯爵桂太郎

内閣

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

宮内省

明治四十一年九月七日　内閣書記官

内閣總理大臣　内閣書記官長

故從五位下上杉輝虎
仝從四位下松平定信
仝仝　上杉治憲
仝仝　南部利敬
仝從五位下津軽信政

特旨ヲ以テ位階追陞セラル

内閣

故從五位下上杉輝虎
贈從二位
故從四位下松平定信
贈正三位
故從四位下上杉治憲
仝　南部利敬
故從五位下　津軽信政
贈從三位

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

敬輝正少弼従五位下上杉輝虎

右ハ天文永禄ノ際綱常紊亂海内騒沸シ群雄割據相互ニ吞噬ヲ事トシ嘗テ皇室ノ式微ヲ見テ之ヲ憤慨スル者アルコト莫シ是時ニ方リ心ヲ皇室ニ存スルモノハ唯西ニ毛利元就アリ東ニ上杉輝虎アルノミ天文二十一年輝虎従五位下ニ叙シ輝正少弼ニ任ス翌二十二年初テ京都ニ上リ参内シ官位任叙ノ恩ヲ謝ス後奈良天皇引見シ天盃并ニ御劔ヲ賜ヒ且勅シテ不廷ノ徒ヲ討タレム永禄二年輝虎再ヒ京都ニ上リ参内ス正親町天皇引見シ天盃及御劔ヲ賜フ輝虎京都ニ滞留シ幾ント一年禁闕ヲ守衛ス翌三年天皇即位禮ヲ行フ毛利元就資ヲ獻スルヲ以テナリ輝虎金ヲ獻シ之ヲ賀シ奉ル且其領邑ヲ獻シ宮室修營ノ資ニ充ラレンコトヲ奏請ス其十二年ニ至リ輝虎管内ノ人民ニ令シ毎戸金三錢ヲ課シ伊勢神宮ノ遷宮資ヲ供セシム輝虎ノ敬神尊皇ノ心ヲ操持スル深且厚ナリシハ以テ見ル可

内閣

キナリ輝虎後ニ謙信ト稱ス今ハ既ニ輝虎
ノ靈ヲ祀ル所ノ上杉神社ハ別格官幣社ニ列
セラルヽヲ以テ他ノ別格官幣社所祀ノ武臣ニ
位階追陞セラルヽノ例ニ據リ輝虎ニ於テモ
亦特ニ位階追陞ノ榮典ヲ賜リ然ル可シ

故左近衛權少將從四位下松平定信
右ハ白川藩主ニシテ夙ニ文武ノ學ニ潛ム專
ラ忠孝仁恕ノ道ヲ講ス天明三年養父松平定
邦致仕シ定信封ヲ襲ク是時関東饑饉奥羽
二國尤甚シ定信士民ヲ勵マスニ節儉ヲ行フコ
トヲ以テシ自己ノ躬ヲ以テ標的ト為サンメ米穀
ヲ大阪ニ購求シ又之ヲ越後ノ領邑ニ運リ以テ
賑救ニ充ツ同七年幕府老中ト為リ首班ニ列
ス翌八年大將軍德川家齊命シテ輔佐ト為ス
是歲禁裏炎上ス定信禁裡造營總督ト為リ
京都ニ上リ事ヲ董シ古制ヲ稽査シ其規模ヲ
壯大ニス寛政三年光格天皇新宮ニ遷御シ感
感ノ餘御筆ヲ以テ御製詩ヲ錄シ之ヲ家齊ニ
賜フ家齊以謂ク此寵錫ヲ受クルハ定信ノ工事

内閣

ヲ總督スルノ功ニ由ルト乃チ御製詩ヲ臨寫
シ以テ定信ニ與フ定信感泣ス同四年海防總
裁ト為ル翌年伊豆相模安房上總ノ海岸ヲ
巡視ス是歳老中並職佐両職ヲ辭ス定信在
職七年幕政ヲ釐革ス世皆賢相ト稱ス文化七年
家齊ハ定信ト會津藩主松平容衆トニ命シ江
戸近海ニ砲臺ヲ築造シ守備ヲ嚴ニセシム定信
安房上總二國ヲ管掌シ容衆相模國ヲ管掌
ス蓋シ西洋各國ノ船艦屢日本海ニ出没スルノ故
ヲ以テナリ同九年定信致仕シ樂翁ト稱ス文政
十二年疾病ニ罹リ七十二歳ヲ以テ卒ス其墓
碑ニ故白川城主樂翁公墓ト書ス定信ノ遺意
ニ從フナリ定信著書一百三十餘種アリ後世ノ
學者ニ裨益ヲ與フルコト極メテ多シ因テ其
功績ヲ追録セラレ特ニ位階追陞ノ榮典ヲ
賜リ並ん可シ

故侍從從四位下上杉治憲

右ハ米澤藩積年衰弊ノ餘ヲ承ケ弱齡ヲ以テ
封ヲ襲ク心ヲ忠孝ニ存シ躬ラ勤儉ヲ行ヒ專ラ

内閣

力ヲ殖産興業ニ致シ以テ文武二教ヲ振興ス
克ク藩屏ノ任ヲ竭シ治蹟大ニ著ハル幕府屢
物ヲ賜ヒ之ヲ褒奬ス致仕シテ鷹山ト稱ス治憲
在職十九年致仕ノ後仍ホ藩政ニ與聞スルコト
三十八年齢七旬ヲ踰ヘテ卒ス封内ノ士民考
妣ヲ喪フカ如ク德ヲ慕フ號哭ス其遺澤如今尚
存ス因テ其功績ヲ追録セラレ特ニ位階進陞
ノ榮典ヲ賜リ独ル可シ

故侍從従四位下南部利敬

内閣

右ハ盛岡藩主トシテ天明四年封ヲ襲ク寛政
ヨリ文化ニ至ル三十年間露西亞國船艦連リニ
北海ニ出没シ蝦夷地騒擾ス幕府利敬ニ命シ戍
兵ヲ蝦夷地ニ置キ以テ外海ヲ禦ガシム利敬每
ニ藩民ノ士卒ヲ勵セシ之ヲ訓誡シテ曰ク吾カ藩
ハ幕府吏員及隣藩ノ擧措如何ニ關セス天照
皇大神ニ對シ奉リ國恩ヲ報セントコトヲ念ヒ忠
勇以テ奉公スヘシト一藩ノ力ヲ擧ケテ戎器糧
食ヲ充實シ眞心苦慮以テ北門守備ノ任ヲ全
ウセントコトヲ圖ル幕府利敬ノ多年邊戍ノ勞ヲ

廣シ封額ヲ二十萬石トナシ家格ヲ昇シテノ侍
従ニ任スルニ至ラシム利毅身沒シ仍ホ子孫ヲシ
テ其任ヲ襲カシメ克ク藩屏ノ職ヲ守ラシム因テ
其功績ヲ追錄セラレ特ニ位階追陞ノ榮典ヲ
賜リ無ル可シ

故從五位下津輕信政

右ハ弘前藩主ニシテ山鹿素行吉川惟足ニ師事
シ常ニ文武ノ道ヲ講シ以テ國藩ノ士風ヲ振作シ
大ニ整肅ノ業ヲ興シ以テ富強ノ基ヲ建ラントス
トヲ圖ル藩沼ノ諸制度大ニ備ハル弘前地方ノ
士民今日ニ至リ仍ホ其遺德ヲ慕ヒ嘖々トシテ
其功業ヲ稱セサルハ莫シ明治元年東征ノ役津輕
承昭ノ王事ニ勤勞シタルハ信政ノ遺訓ヲ遵守
スルニ由ル因テ其功績ヲ追錄セラレ特ニ位階陞
敘ノ榮典ヲ賜リ無ル可シ

内閣